

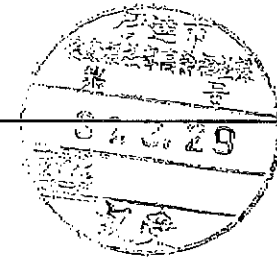
目標達成計画

作成日：平成 31年 3月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4(3)	運営推進会議の構成メンバーとなる、利用者又は家族の代表委員も参加出来るよう工夫して取り組んで欲しい。	運営推進会議へご家族様・入居者様への出席の呼びかけ方法の見直しを行い出席を得られる体制を整える。	○開催に関しての案内の掲示 ○面会時に開催の案内のお声掛け ○ご家族様又は入居者様より代表委員を決めて参加して頂きます。	6ヶ月
2	40(15)	食事作りは、利用者の役割作りが出来る重要な活動となったり、利用者と職員との関係づくりが出来るため、利用者の好みを取り入れ、調理時の包丁音や香り等が感じられる食事作りの日を作って欲しい。	部分的な調理作業からの関わりを作れるよう見直しを行う。	○誕生会・行事などのイベントから自宅で作っていた様な料理などから調理の一部分からでも関われる機会を作っていく。 ○日頃の調理で入居者様の状態を確認しながら部分的に調理して頂きます。	6ヶ月
3	35(13)	年間避難訓練計画の基、災害時に備え、夜間訓練や火災・地震・風水害想定での避難訓練を回数多く実施して欲しい。非常口に段差が有り支障があることから検討が望まれる。また、早急に近隣の協力体制の構築が望まれる。	車椅子の方を前提にした避難経路・待機場所の確保を行う。	○年2回実施しています。 ○近隣住民に呼びかけ協力していきます。 ○スロープを業者に依頼し検討します。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月



注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。